

1. 各認定都市の概要

○広島県尾道市の取組

(1) 第1期計画の取組による成果

尾道市では、平成24年度から令和3年度(10年間)を計画期間とする第1期歴史まちづくり計画により、以下のような成果をあげています。

- ・浄土寺等の文化財の保存修理や、道路の美装化、空き家改修等による景観の改善が図られ、全国最多となる3件の日本遺産認定につながりました。
- ・多言語表示の総合案内板の設置等をはじめとする外国人観光客の受入体制の整備を進めた結果、外国人観光客数が令和元年までに約34万人(平成23年比:約8.5倍)に増加しました。



浄土寺阿弥陀堂(左側・重要文化財)と
多宝塔(右側・国宝)



向上寺三重塔(国宝)と瀬戸内海

(2) 第2期計画の概要

尾道市では、国宝「浄土寺本堂」「多宝塔」や重要文化財を含む中世から近世の文化財が重層的に存在し、特徴的な市街地を形成している尾道水道周辺と、国宝「向上寺三重塔」等をはじめとした港町の繁栄を伝える街並みを有する瀬戸田水道一帯に、固有の風情を感じる歴史的風致が形成されています。

第2期計画では、引き続き、文化財の保存修理等を実施するほか、道路の美装化や建造物の修景整備等の周辺環境整備により、歴史、文化、景観を礎とした歴史的風致の維持向上を図るとともに、文化財以外の歴史的建造物の積極的な保存と活用、ICTを活用した伝統文化・観光情報の発信に取り組み、市民の郷土愛の醸成と国内外に向けてまちの魅力を発信します。



浄土寺の石段を後ろ向きで
登る吉和太鼓おどり



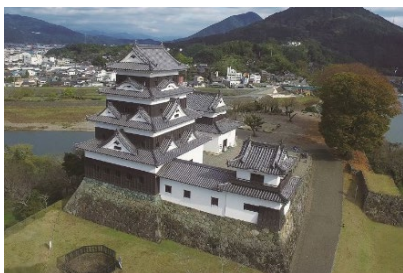
瀬戸田水道で行われる
ホーランエンヤ

○愛媛県大洲市の取組

(1) 第1期計画の取組による成果

大洲市では、平成24年度から令和3年度(10年間)を計画期間とする第1期歴史まちづくり計画により、以下のような成果をあげています。

- ・愛媛県指定史跡「大洲城跡」を含む城山公園の整備として、有識者の指導のもと崩落のおそれがある大洲城の石垣の保存改修と植栽整備を行い、文化財の保存及び価値の向上、公園利用者の安全と景観の向上が図られました。
- ・官・民協働の新たなビジネススキームを構築し、古民家等の歴史的建造物がホテル等として活用することで、新たな産業の創出による地域の活性化と歴史的町並みの保全が図られています。さらには、この取組みが住民の町並み保全に向けた機運向上や、【2021年度グッドデザイン賞(地域の取組み活動)】の受賞に繋がりました。



国指定の重要文化財「大洲城」



伝統工法による石垣保存改修



ホテル等に改修された歴史的建造物

(2) 第2期計画の概要

大洲市では、国指定の重要文化財「大洲城」や「臥龍山荘」を中心とした旧城下町やその周囲を流れる肱川流域において、江戸時代から続く「住吉神社の花火大会」や八幡神社の「御神幸行列」など四季折々の活動が営まれており、歴史や伝統を反映した固有の風情を感じられる歴史的風致が形成されています。

第2期計画では、引き続き城山公園内の石垣保存改修事業を実施するとともに、「御神幸行列」の巡幸路周辺に残る歴史的風致形成建造物保存対策事業、無電柱化事業及び動線環境整備事業等を推進します。



八幡神社の「御神幸行列」

○佐賀県佐賀市の取組

(1) 第1期計画の取組による成果

佐賀市では、平成24年度から令和3年度(10年間)を計画期間とする第1期歴史まちづくり計画により、以下のような成果をあげています。

- ・歴史的建造物が多く残る柳町周辺において、旧森永家住宅(明治期)、旧久富家住宅(大正期)の取得及び保存改修を実施し、外観は歴史的な趣を残しながら、内部はカフェや工房などとして民間事業者による利活用を推進したことにより、来訪者の増加、にぎわい創出につながりました。
- ・佐賀城下を東西に貫く長崎街道の道筋を明確にするための舗装高質化、点在する歴史資産等の案内・説明看板設置により、来訪者の利便性向上、回遊促進に繋がりました。



旧久富家住宅取得・保存改修



長崎街道再整備



案内・説明看板等の整備

(2) 第2期計画の概要

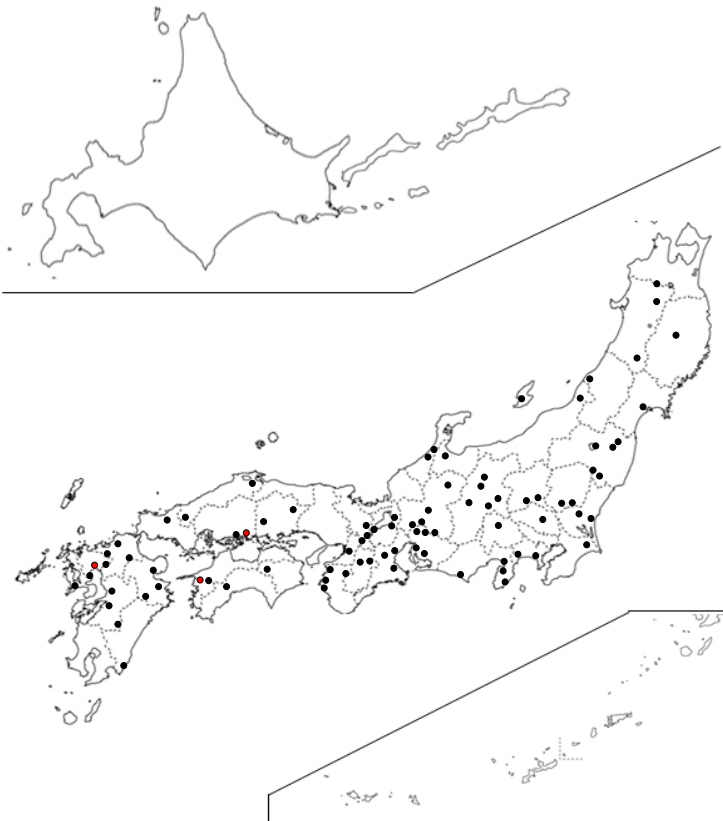
佐賀市では、江戸初期から大きく変わることなく町割が維持されてきた佐賀城下町と、平成27年に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産のひとつである史跡三重津海軍所跡の周辺などにおいて、地域住民によるボランティア清掃、菓子文化や伝統産業の継承、恵比須信仰、偉人の顕彰、浮立や田楽といった民俗芸能などの人々の営みにより、7つの歴史的風致が形成されています。

第2期計画では、史跡三重津海軍所跡の遺構を恒久的に保護しつつ、来訪者の理解をより一層深めてもらうための史跡整備事業をはじめ、歴史的建造物の保存・活用、歴史資産等の周遊環境整備、地域固有の歴史文化の継承と市民の理解促進に、引き続き取り組みます。



史跡三重津海軍所跡全景

【参考：全国に広がる歴史まちづくり計画】



都道府県	市町村名	認定日
青森県	弘前市*	H22.2.4
岩手県	盛岡市	H30.11.13
宮城県	多賀城市*	H23.12.6
秋田県	大館市	H29.3.17
	横手市	H30.7.11
山形県	鶴岡市	H25.11.22
福島県	白河市*	H23.2.23
	国見町	H27.2.23
	磐梯町	H28.1.25
	桑折町	H28.3.28
	柳井町	R2.6.24
	福島市*	H21.3.11
茨城県	桜川市*	H21.3.11
水戸市*	H22.2.4	
	下野市	H31.3.26
栃木県	栃木市	H31.3.26
群馬県	甘楽町*	H22.3.30
	桐生市	H30.1.23
埼玉県	川越市*	H23.6.8
千葉県	香取市	H31.3.26
神奈川県	小田原市*	H23.6.8
	鎌倉市	H28.1.25
山梨県	甲州市	H29.3.17
長野県	下諏訪町	H21.3.11
	松本市*	H23.6.8
	東御市	H24.6.6
	長野市	H25.4.11
	千曲市	H28.5.19
	村上市	H28.10.3
	佐渡市	R2.3.24
富山県	高岡市*	H23.6.8
石川県	金沢市*	H21.1.19
加賀市	R3.2.23	
	高山市*	H21.1.19
岐阜県	惠那市*	H23.2.23
	美濃市*	H24.3.5
岐阜市	H25.4.11	
	郡上市	H26.2.14
静岡県	三島市	H28.10.3
	掛川市	H30.1.23
伊豆の国市	H30.7.11	
	下田市	H30.11.13
大山市*	H21.3.11	
	名古屋市*	H26.2.14
岡崎市	H28.5.19	
津島市	R2.3.24	
	亀山市*	H21.1.19
明和町*	H24.6.6	
伊賀市	H28.5.19	

都道府県	市町村名	認定日
滋賀県	彦根市*	H21.1.19
	長浜市*	H22.2.4
大津市	R3.3.23	
京都府	京都市*	H21.11.19
	宇治市	H24.3.5
向日市	H27.2.23	
	堺市	H25.11.22
堺市	H26.2.14	
	奈良市	H27.2.23
和歌山県	和歌山市	H28.3.28
	和歌山市	H28.10.3
和歌山県	和歌山県	H30.2.26
	高野町	H31.1.24
島根県	松江市*	H23.2.23
	津和野町	H25.4.11
岡山県	津和野町	H21.7.22
	高梁市*	H22.11.22
広島県	尾道市*	H24.6.6
	竹原市	H24.6.6
山口県	萩市*	H21.1.19
	三好市*	H22.11.22
徳島県	大洲市*	H24.3.5
	愛媛県	内子町
高知県	佐川町*	H21.3.11
	高知市	H21.3.11
福岡県	太宰府市	H22.11.22
	基山町	H26.2.23
佐賀県	佐賀市*	H30.2.26
	佐賀市*	H24.3.5
佐賀県	基山町	H31.1.24
	基山町	H31.3.26
長崎県	長崎市	R2.3.24
	山鹿市*	H21.3.11
熊本県	湯前町	H29.3.17
	熊本市	R2.6.24
大分県	竹田市	H26.6.23
	大分市	R1.6.12
宮崎県	杵築市	R3.3.23
	日南市	H25.11.22

合計 86都市(39府県)
*うち2期計画認定済 30都市

図 歴史まちづくり計画の認定状況

各都市の歴史まちづくり計画については、以下の国土交通省ホームページにて紹介しています。

https://www.mlit.go.jp/toshi/rekimachi/toshi_history_tk_000010.html

